

## 令和2年度:学校評価アンケートの結果について

◆令和2年11月に生徒・保護者・教職員を対象に実施した学校評価アンケートの分析結果をお知らせします。アンケート回収率は、生徒が97%、保護者が81%でした。保護者の皆様のお考えをよりよく反映させるため、今後もアンケートへのご協力をお願いいたします。

|      | 内 容            | 単位:%    | 生徒  | 保護者 | 教員  |
|------|----------------|---------|-----|-----|-----|
| 生活一般 | 1 学校生活を楽しんでいる。 | 1: そう思う | 68% | 51% | 55% |
|      |                | 2: やや思う | 25% | 41% | 36% |
|      | 2 本校に入学してよかった。 | 1: そう思う | 63% | 51% | 36% |
|      |                | 2: やや思う | 30% | 40% | 55% |

### 【生活一般】に関する項目

◆1,2では、生徒・保護者・教員ともに90%以上で、「そう思う」「やや思う」とする肯定的な回答を得ている。昨年度に引き続き、落ち着いた環境で学習に取り組み、安心して楽しく学校生活を送ることができていることがうかがえる。

|              | 内 容  | 単位:%    | 生徒  | 保護者 | 教員  |
|--------------|--|---------|-----|-----|-----|
| 授業・学習関係      | 3 教員の授業は分かりやすい。                                    | 1: そう思う | 33% | 15% | 18% |
|              |  | 2: やや思う | 56% | 48% | 73% |
|              | 4 教員は、「分かりやすい授業」を行うために学習指導方法を工夫・改善している。            | 1: そう思う | 53% | 25% | 27% |
|              |  | 2: やや思う | 43% | 46% | 64% |
|              | 5 少人数習熟度別授業は、成果をあげている。(数学・英語)                      | 1: そう思う | 40% | 22% | 40% |
|              |  | 2: やや思う | 41% | 48% | 50% |
|              | 6 教員は、評価・評定の方法を生徒に十分に説明している。                       | 1: そう思う | 65% | 29% | 55% |
|              |  | 2: やや思う | 31% | 46% | 36% |
|              | 7 教員は、評価・評定を適正に行っている。                              | 1: そう思う | 61% | 35% | 55% |
|              |  | 2: やや思う | 35% | 48% | 36% |
|              | 8 学校が推進する家庭学習の励行を理解して実践している。(毎日、塾を含めて予習・復習をしていますか) | 1: そう思う | 34% | 13% | 27% |
|              |  | 2: やや思う | 33% | 39% | 36% |
| 9 学力は向上している。 | 1: そう思う  | 25%     | 17% | 9%  |     |
|              | 2: やや思う  | 39%     | 32% | 55% |     |

### 【授業・学習関係】に関する項目

◆3, 4については、肯定的な回答が生徒の90%前後に対して、保護者の回答は60~70%で昨年と同様で値に開きがある。教員も「分かりやすさ」を心がけて授業の工夫・改善を行っているが、保護者には授業の様子が伝わりづらく、学習の成果により判断されているのではないかと推測する。引き続き学校公開日などの機会を通じて、保護者に指導の工夫・改善や生徒の授業の様子を見てもらえるようにしたい。

◆6,7の評価・評定については、生徒・教員ともに「方法の説明」や「評価の適正」について、75~85%以上が肯定的な回答をしている。「方法の説明」については昨年度と比べて肯定的な回答が減少しているので、説明の機会や仕方の工夫を心がけていきたい。「評価の適正」については、前年度と比べて肯定的な回答が増加している。引き続き評価の信頼性を高めていきたい。

◆8,9の家庭学習については、昨年度と同様に肯定的な回答の割合が生徒・教員に対して保護者が低い。家庭学習の定着に向けては、保護者に短い時間でもよいので継続的に子どもに寄り添い見ていただくことを、中学校入学前から習慣づけるように小学校とも連携していきたい。前年度と比べて、生徒・保護者が「そう思う」のポイントは若干増えたが、「やや思う」を加えた肯定的な回答のポイントは減少した。

|         | 内 容  | 単位:%    | 生徒  | 保護者 | 教員  |
|---------|--|---------|-----|-----|-----|
| 生活指導関係  | 10 学校は、学級指導・生徒指導・道徳指導を通して、以下の事項を柱にして指導を行っています。それらは、達成されていると思いますか。<br>・あいさつ、返事 ・あつまり ・あとしまつ | 1: そう思う | 41% | 34% | 9%  |
|         |  | 2: やや思う | 48% | 49% | 73% |
|         | 11 学校は、いじめや暴力のない学校づくりに積極的に取り組んでいる。   | 1: そう思う | 56% | 38% | 64% |
|         |  | 2: やや思う | 34% | 52% | 36% |
|         | 12 教員は、生徒を理解して相談事や悩みについて親身に対応している。   | 1: そう思う | 49% | 39% | 73% |
|         |  | 2: やや思う | 43% | 46% | 18% |
|         | 13 保護者は、生徒の良いところや改善すべきところを理解している。  | 1: そう思う | 59% | 35% | 18% |
|         |  | 2: やや思う | 30% | 58% | 55% |
|         | 14 学校は、環境美化(清掃活動・美化デー)に積極的に取り組んでいる。  | 1: そう思う | 58% | 35% | 27% |
|         |  | 2: やや思う | 37% | 58% | 55% |
|         | 15 学校は、生徒や保護者に学級や学校の様子を便りや保護者会・面談などで積極的に知らせている。  | 1: そう思う | 69% | 51% | 55% |
|         |  | 2: やや思う | 30% | 42% | 36% |
|         | 16 生徒は、学校からの各種の便りやお知らせなどの配布物を保護者に見せている。  | 1: そう思う | 54% | 41% | 9%  |
|         |  | 2: やや思う | 33% | 33% | 18% |
|         | 17 大森一中生は、学校再開当初より生活面で向上している。  | 1: そう思う | 46% | 29% | 18% |
|         |  | 2: やや思う | 45% | 53% | 73% |
|         | 18 学校は、進路選択に必要な情報の提供と進路相談を適切に行っている。  | 1: そう思う | 58% | 27% | 55% |
|         |  | 2: やや思う | 39% | 47% | 36% |
|         | 19 学校は、「生きる力」を育むために進路指導として、1年「職業調べ」、2年「職場体験・上級学校調べ」、3年「面接指導」を行っています。これらの活動は生徒に役立っている。      | 1: そう思う | 68% | 44% | 55% |
| 2: やや思う |  | 29%     | 41% | 36% |     |

【生活指導関係】に関する項目

- ◆10,11,12では、あいさつ、返事・あつまり・あとしまつを柱とした指導や、いじめや暴力のない学校づくり、悩み事への対応などについて、80～90%以上の肯定的回答を得ている。特に、「いじめや暴力のない学校づくり」について保護者の肯定的評価が7ポイント増加した。引き続き、生徒にとって安全、安心な学校生活が遅れるよう環境作りに取り組んでいきたい。
- ◆13では、生徒、保護者の肯定的回答が90%以上であるが、教員は73%と昨年同様に変化が大きい。三者面談や保護者会の他にも、生徒一人一人の良さを改善すべき課題を教員から家庭にしっかり伝え、家庭・学校で見守りながら子どもたちの良いところを伸ばしていきたい。
- ◆15では、生徒・保護者ともに肯定的評価や「そう思う」との回答が、昨年度より増加している。これは、緊急時の連絡を学校連絡メールや学校ホームページで伝える機会が多かったからだと思う。今後はプリント配付のみでなく、スマートフォンやタブレットでも確認出来るような情報発信の仕方、アンケートの回収方法を考えていきたい。
- ◆19では、保護者の肯定的回答で若干の減少が見られた。2学年では、職場体験が感染症拡大のため中止になったので、校内でいろいろな職業の方と質疑応答をおこなった。状況に応じて、進路学習の目的が達成できるよう工夫していきたい。

|      | 内 容                    | 単 位 : % | 生 徒 | 保 護 者 | 教 員 |
|------|------------------------|---------|-----|-------|-----|
| 特別活動 | 20 生徒会活動や委員会活動は充実している。 | 1: そう思う | 59% | 38%   | 55% |
|      |                        | 2: やや思う | 35% | 47%   | 36% |
|      | 21 学校行事は楽しく充実している。     | 1: そう思う | 67% | 30%   | 27% |
|      |                        | 2: やや思う | 25% | 40%   | 64% |
|      | 22 部活動は充実した活動になっている。   | 1: そう思う | 65% | 34%   | 27% |
|      |                        | 2: やや思う | 25% | 37%   | 64% |

【特別活動】に関する項目

- ◆20～22で、生徒は、生徒会活動、学校行事、部活動ともに90%以上の肯定的評価を得ている。行事については感染症拡大の影響による中止や変更により、保護者の肯定的回答が減少したと思われるが、それぞれの行事の目的を達成し、生徒の行事に対する思いを実現させるために、条件のある中で工夫しながら生徒・保護者・教員が一緒になって特別活動に取り組んでいきたい。

|     | 内 容                                    | 単 位 : %  | 生 徒    | 保 護 者 | 教 員  |     |
|-----|--|--|--------|-------|------|-----|
| その他 | 23 学校は地域の力(保護者以外)を生徒の教育活動に活かしている。      | 1: そう思う  | 47%    | 29%   | 9%   |     |
|     |  | 2: やや思う  | 42%    | 48%   | 36%  |     |
|     | 24 生徒は地域の一員として自覚をもち、地域の活動に貢献している。      | 1: そう思う  | 35%    | 25%   | 9%   |     |
|     |  | 2: やや思う  | 49%    | 42%   | 27%  |     |
|     | 25 学校は、リサイクルや節電・節水などのエコ教育に積極的に取り組んでいる。 | 1: そう思う  | 42%    | 24%   | 18%  |     |
|     |  | 2: やや思う  | 43%    | 45%   | 64%  |     |
|     | 26                                     | ① 家庭で学校生活について話をしている。   | 1: はい  | 78%   | 90%  | 64% |
|     |  |  | 2: いいえ | 22%   | 10%  | 36% |
|     |  | ② 学校便り「しおかぜ」・学年便りを読んでいる。   | 1: はい  | 71%   | 89%  | 82% |
|     |  |  | 2: いいえ | 29%   | 11%  | 18% |
|     |  | ③ 学校のホームページを見たことがある。   | 1: はい  | 65%   | 40%  | 91% |
|     |  |  | 2: いいえ | 35%   | 60%  | 9%  |
|     | ④ 生徒は来校者(他校の先生、保護者、地域の方)に元気よく挨拶をしている。  | 1: はい  | 81%    | 99%   | 91%  |     |
|     |  | 2: いいえ   | 19%    | 1%    | 9%   |     |
|     | ⑤ 本校の行事(運動会・音楽祭その他の行事)にPTAが積極的に関わっている。 | 1: はい  | 80%    | 83%   | 100% |     |
|     |  | 2: いいえ   | 20%    | 17%   | 0%   |     |
|     | ⑥                                      | 家庭の「しつけ」で、最も力を入れていることは何ですか。(いくつでも○をして下さい) [数字は%]<br>・あいさつ (生徒: 34 保護者: 58 教員: 73) ・善悪の区別 (生徒: 25 保護者: 60 教員: 82)<br>・学習 (生徒: 65 保護者: 42 教員: 45) ・服装 (生徒: 12 保護者: 13 教員: 45)<br>・起床、就寝 (生徒: 49 保護者: 39 教員: 73) ・金銭 (生徒: 29 保護者: 38 教員: 73)<br>・生活習慣 (生徒: 41 保護者: 58 教員: 82) ・食事 (生徒: 34 保護者: 45 教員: 64) |        |       |      |     |

【その他】に関する項目

- ◆24では、感染症拡大防止のため地域活動が多数中止されたことで、生徒の肯定的評価はやや減少している。カサゴ稚魚放流は実施できたが、職場体験や池上自動車教習所をお借りした自転車安全教室は、健康・安全を第一に考えて変更や中止をした。来年度も、地域の力を借りながら、生徒が地域の一員としての自覚を伸ばせるよう教育活動を進めていきたい。
- ◆25のエコ教育についての肯定的評価は80%前後である。SDGs(持続可能な開発目標)実現のための取り組みの一つとして、これからもエコ教育に関する学習を進めていく。
- ◆26①②④⑤では、「はい」が生徒で70～80%以上、保護者で80～90%以上であり、家庭で学校の話しをする/学校便り等を見ている/生徒は挨拶をしている/行事にPTAが積極的に関わっているについて肯定的評価が多かった。
- ◆26③では、「はい」の割合はまだ生徒65%・保護者40%であるが、一昨年度それぞれ10ポイント程度増加し、今回はさらに生徒6ポイント、保護者9ポイントの増加となった。これからもプリント配付による情報提供と合わせて、状況により学校緊急連絡システム(メール連絡網)や学校ホームページによる情報発信をおこなっていく。
- ◆26⑥については、「起床、就寝」について、生徒は6ポイント減に対して保護者は8ポイント増で、家庭生活における課題であると考えられる。「食事」については、生徒6ポイント増、保護者10ポイント増であり、食育推進の立場から学校も関わってほしい。

【本年度 学校評価アンケート分析結果の特徴】

- ◆昨年度と比較すると「学校行事は楽しく充実している」で保護者の肯定的回答が12ポイント減と大きく減少したが、その他は大きな変化はなく、ほぼ8～9割程度の肯定的回答が占めている。今後も感染症拡大防止と健康・安全を前提に学校行事の充実を模索していく。
- ◆今年度は、保護者のアンケート回収率が5ポイント増加し、81%になった。また、「学校に対する意見や要望」の記述回答では、昨年度に比べて「学力の向上」を願う意見が増えた。学校が「学習の場」であることを第一に考えながら、「学習以外の学び」についても日常生活や特別活動を通して、安全・安心な環境で身に付けさせていきたい。